

洗顔から始める、ブースター基礎化粧品 スキンケアOEM製品のご案内

スキンケア製品やボディソープ、入浴料などの製造メーカーである株式会社マックス(所在地：大阪府、代表取締役：大野 範子)は、スキンケアOEM製品として、訴求成分を効率的に肌へ届けるブースター基礎化粧品(洗顔石鹸・フォーム、化粧水、美容液)をご案内します。



※マックスNB“肌楽プラセンタ 生詰プラセンタ美容液(写真左)”は、@コスメ・クチコミランキング“**ブースター・導入液部門**(2017年6月1日~8月31日/3ヶ月集計)”で**1位に入賞**

<スキンケアOEM製品の特徴>

①ブースター洗顔(弱アルカリ性洗顔)

当社は、明治38年に創業してから今年で112年目を迎え、これまで培った独自の石鹼ベースを多数保有しています。弱アルカリ性である石鹼ベースは、洗顔の際の肌の角質層を一時的に柔らかくして、洗浄後の肌の水分量を高めることが研究結果で分かっています。そこへ、保湿成分、消炎成分、消臭成分、洗浄力などの機能性と、低刺激、潤い感、さっぱり感などの使用感を組み合わせることで、肌の水分量を高めつつ、様々なターゲットやニーズに対する多彩な洗顔料のご提案を実現します。

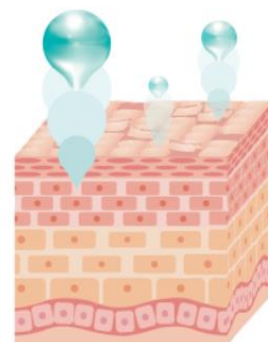
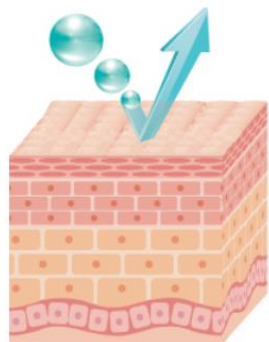
入って欲しい成分が
浸透しにくい状態

石鹼成分での洗顔

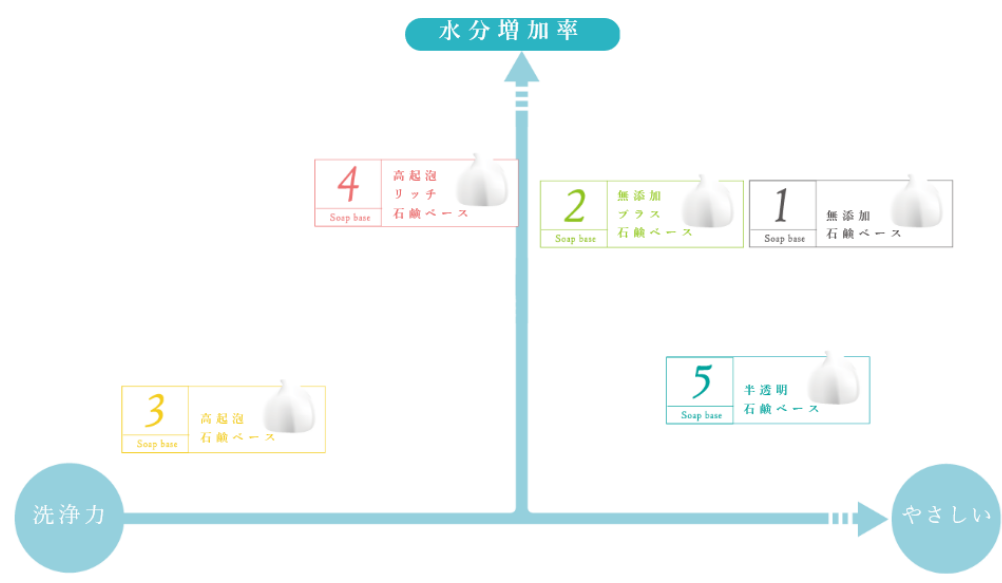
うるおいや成分が浸
透しやすい状態へ

※角質層までの浸透

弱アルカリ性



◆オリジナル石鹼ベースによる肌水分量変化と特徴(一例)

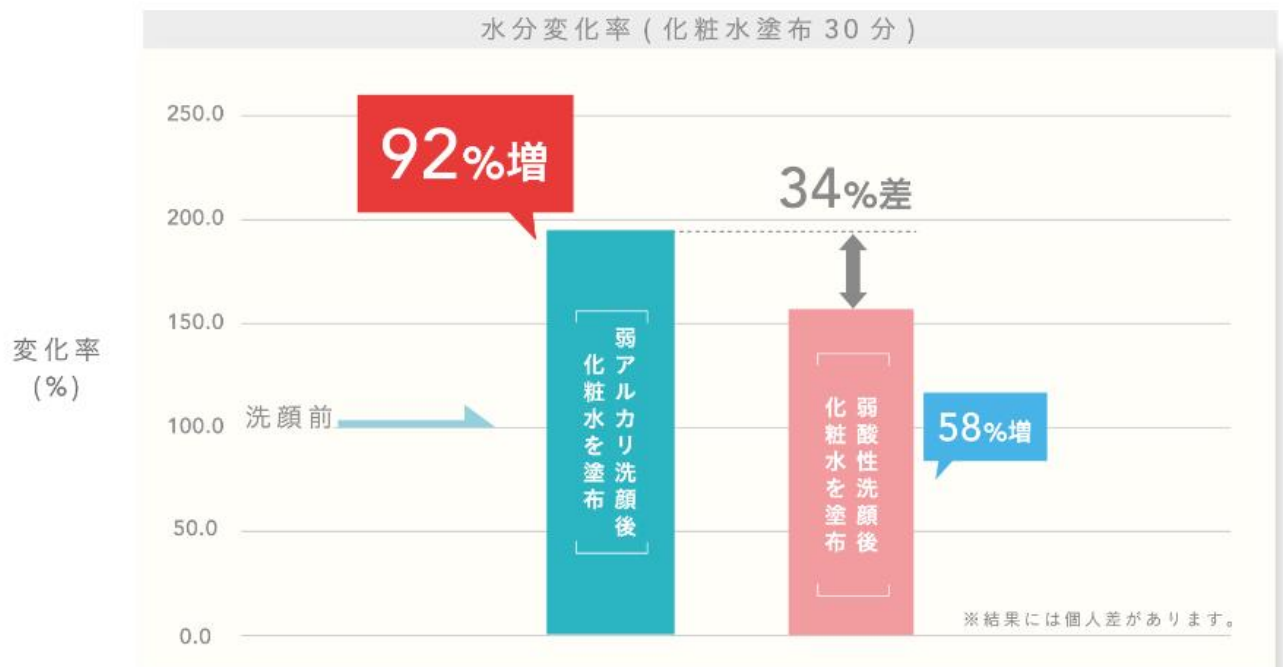


②ブースター保湿(化粧水、美容液)

弱アルカリ性でのブースター洗顔後に、化粧水や美容液での保湿ケアを行うことで、弱酸性洗顔よりも肌への浸透性を高めることが研究結果で分かっています。

マックスは、独自の研究室・研究機器で“肌の水分量分析”を行うことができることから、OEM製品毎で、化粧水や美容液の浸透性を高めるブースター洗顔との最適な組み合わせの処方もご提案可能です。

◆ブースター洗顔(弱アルカリ性)と弱酸性洗顔での洗顔後の、化粧水塗布の浸透性比較(一例)



※試験には「米発酵液配合化粧水」を使用
※肌薬プラセンタ美容液とは異なります

<その他のOEM製品>



石鹸	液体洗淨料	入浴料（粉体）
機械練り石鹸 溶融石鹸	ボディソープ シャンプー オールインワン	バスソルト バスパウダー

<株式会社マックスについて>

本社：〒581-0084 大阪府八尾市植松町2丁目9番29号

代表者：代表取締役社長 大野 範子

創業：1905年(明治38年)

設立：昭和22年10月1日

資本金：2,500万円

Tel:072-994-5050(代)

Fax:072-994-4531(代)

URL：<http://soapmax.co.jp/>

事業内容：一般化粧石けん・特殊高級化粧石けん・贈答用化粧石けん・薬用石けん(医薬部外品)・液体石けん(ボディソープ)・キャラクター化粧石けん・業務用化粧石けん・入浴剤(医薬部外品)・液体洗淨料(シャンプー・リンス)などの製造・企画・販売。

<製品に関するお問い合わせ先>

株式会社マックス 営業部 営業第三グループ

電話：072-994-7744

FAX:072-994-4531